

科目名	障がい児保育						
	【保育士必修】						
授業形態	演習	学年	1年	開講時期	前期	単位数	2単位
担当教員	市川 和彦						

内容および計画	障がい児への適切な保育を行うためには、多様な障がい特性の正しい理解と具体的な関わり方についての学習とトレーニングが必要となる。視聴覚教材や事例検討、ロールプレイなどの問題解決演習や実技を通して実践力を養い、こどもの家族、特に親に対する支援の実際、社会資源との連携、権利擁護についても学ぶ。取り上げる障がいは視覚、聴覚、言語障がい、肢体不自由、重症心身障害、自閉症スペクトラム(ASD)、知的障がい、てんかん、内部障がい、難病、高次脳機能障がい、など、多様な障がいについて学び、それぞれの障がい特性と関わり方、指導法、特別支援教育について理解する。家庭との連携、特に保護者との相互理解と支援の視点、加えて専門機関、専門職の役割と活用について具体的に学ぶ。また、小学校へのスムーズな移行に向けての小学校との連携、情報の共有についても理解する。
1	障がいとはなにか 障がい児保育の歴史
2	障がいの理解1)身体障がい(1)視覚障がいの理解と指導法
3	障がいの理解2)身体障がい(2)聴覚・言語障がいの理解と指導法
4	障がいの理解3)身体障がい(3)肢体不自由重症心身障がいの理解と指導法
5	障がいの理解4)発達障がい(1)自閉症スペクトラムの特性と理解
6	障がいの理解4)発達障がい(2)自閉症スペクトラムの指導法
7	障がいの理解5)知的障がい(1)知的障がいの特性と理解
8	障がいの理解5)知的障がい(1)知的障がいの指導法
9	障がいの理解6)ダウン症の特性の理解と指導法
10	障がいの理解7)てんかん、特性の理解と指導法、内部障がい、特性の理解と指導法
11	障がいの理解8)難病、特性の理解と指導法、高次脳機能障害、特性の理解と指導法
12	保護者の心理理解と援助の方法(事例検討・ロールプレイ)
13	専門機関・専門職の理解と連携(児童相談所、医療機関、療育事業所、小学校等)
14	個別支援計画、個別指導計画
15	事例検討、まとめ

教科書	タイトル	『障がい児保育の基礎』		
	著者名	柴崎正行編著	出版社	わかば社
	ISBN	97849072087	発行年	2014
	タイトル	『虐待のない支援～知的障害の理解と関わり方～』		
	著者名	市川和彦編著	出版社	誠信書房
	ISBN	9784414601398	発行年	2007
	タイトル	『保育所保育指針』		
	著者名	厚生労働省指針	出版社	フレーベル館
	ISBN	9784577812426	発行年	2017

参考書	
-----	--

成績評価	評価方法		割合
	総合評価レポート		80%
	課題別レポート		20%

学習到達目標	それぞれの障がい特性と関わり方、指導法について理解する。障がい児に対する適切な援助、保育を理解し実践できる。実習予定施設についてその役割と対象児について理解する。
--------	-----------------------------------------------------------------------------------

先修条件	
------	--

その他	積極的にボランティアなどを通して障がい児と関わる機会をもってほしい。
-----	------------------------------------